

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

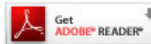
 富士宮信用金庫



 新着情報

- 2018.07.02 平成29年度の事業報告および資産状況を公開いたしました。
- 2018.04.06 平成30年の事業計画および予算を公開いたしました。

 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード



PDFファイルをご覧いただくには、Adobe Acrobat Readerが必要です。  
左記のリンク先からAcrobat Readerを無料ダウンロードすることができます。

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

 富士宮信用金庫

→ 地域振興協力基金PDF版  
一括ダウンロード

## 財団プロフィール

### 財団設立の趣旨

富士宮信用金庫は昭和8年に設立し、富士宮市内に本店を置く唯一の地域金融機関として成長してまいりました。

平成5年6月金庫創立60周年を迎え、当金庫の経営理念である「地域の成長と前進を求めみなさまと共に歩みます」を実現すべく、地域の振興と明るく豊かな地域社会の創造に永続的に寄与することを目的とした、「財団法人みやしん地域振興協力基金」を設立しました。平成24年4月1日公益法人制度改革に伴い、「公益財団法人みやしん地域振興協力基金」に移行し、今日に至っております。

### 財団の概要

#### ▼概要

名称	公益財団法人 みやしん地域振興協力基金
設立年月日	平成6年9月8日
目的	富士宮市及び富士市における地域社会の活性化のため地方公共団体、公共的団体等が主催、後援、又は協賛する諸活動を支援し、地域社会の振興発展に寄与することを目的とします。
事業	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 地域の産業の振興発展に関する活動の助成</li> <li>2. 地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成</li> <li>3. 地域の社会文化の振興に関する活動の助成</li> <li>4. 地域の社会福祉に関する活動の助成</li> <li>5. 地域社会の振興発展のための諸活動の啓蒙・啓発に関する事業</li> <li>6. その他目的を達成するために必要な事業</li> </ol>
基本財産	3億5千万円（富士宮信用金庫の寄附）

### 役員名簿

#### ▼役員一覧（平成28年6月30日現在）

役職名	氏名	備考
評議員	芦澤 英治	富士宮市副市長
〃	森田 正郁	富士市副市長
〃	望月 利浩	富士宮商工会議所専務理事兼事務局長
〃	清水 和広	富士商工会議所事務局長
〃	芦澤 正	芝川商工会事務局長
〃	小池 孝治	富士宮信用金庫理事（総務部長）
監事	増田 秀次	株式会社関東精工 会長
〃	木ノ内 福一	合資会社木ノ内履物店代表
理事長	篠原 寛	富士宮信用金庫 相談役
常務理事	井出 和秀	富士宮信用金庫理事長
理事	土井 一浩	富士宮市産業振興部長
〃	成宮 和具	富士市 産業経済部長

〃	高野 秀久	ふるーら泉顧問
〃	加茂 哲三	加茂哲三司法書士事務所 代表



財団プロフィール

助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

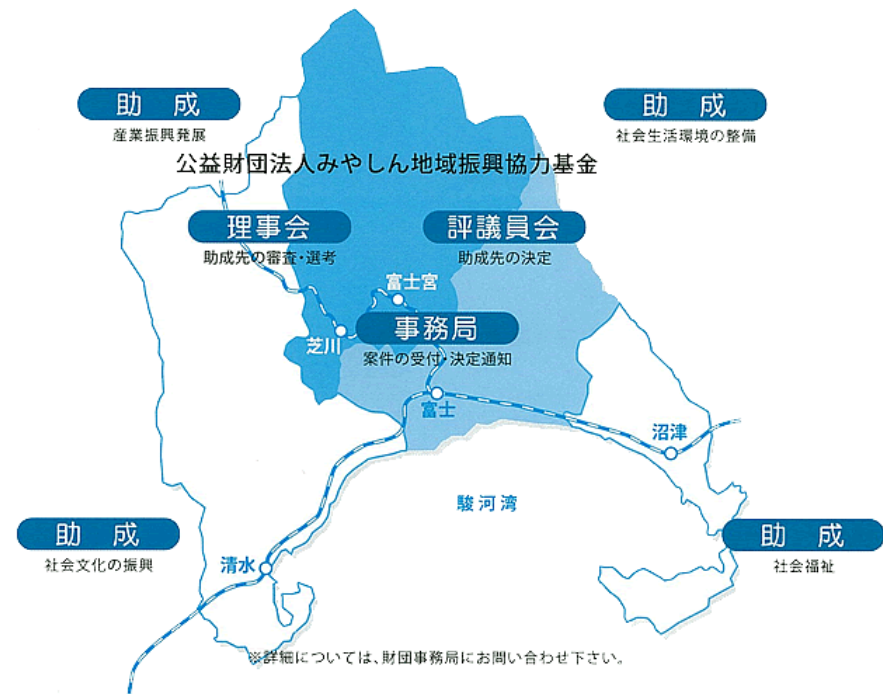
富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版  
一括ダウンロード

助成事業

助成事業について

助成の対象	富士宮市及び富士市において、公共的団体等が主催し、後援し、又は協賛する事業活動で地域の産業の振興発展、社会生活環境の整備、社会文化の振興、社会福祉に関する諸活動を行なう団体に対し、助成を行ないます。
助成金の額	事業活動に要する経費の2分の1以内の額で、200万円を限度とします。
募集受付期間	助成を希望する事業を行なう前年度の4月1日よりその翌年の3月10日までとします。
助成の決定	助成先および助成金額は、当財団の所定の手続きによる審査選考のうえ、決定されます。



▼お申し込み・お問い合わせ先

〒418-0064 富士宮市元城町31番15号 富士宮信用金庫本店内  
TEL (0544) 23-6464 FAX (0544) 23-9471

財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

 富士宮信用金庫

→ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

## 事業報告

### 平成29年度 事業状況報告書

本年度の事業は、かねて届出の事業計画書および収支予算書に基づき、定款第4条に定める事業を対象として助成希望者の募集を行い、当財団の理事会に助成先の選考ならびに助成金額を諮り、評議員会の決定を経て下記のとおり事業を実施しました。

また、財団自主事業として日本語学者の金田一秀穂氏を講師に招いて講演会を開催しました。

#### 1. 助成事業

- |            |                                                                                                 |
|------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 助成受付期間 | 平成28年4月1日から平成29年3月10日                                                                           |
| (2) 助成実施期間 | 平成29年4月1日から平成30年3月31日                                                                           |
| (3) 助成決定金額 | 8,230千円<br>* 富士宮市・富士市の25団体から14,870千円の助成申請があり、平成29年3月29日開催の理事会および評議員会の審議を経て、8,230千円の助成額が決定されました。 |
| (4) 助成実施額  | 7,970千円<br>* 平成29年度助成決定事業は、取下げ1件（250千円）、減額1件（10千円減額）の他は全て実施されました。                               |

#### 2. 財団自主事業「講演会」

- |         |                         |
|---------|-------------------------|
| (1) 講師  | 日本語学者 金田一秀穂             |
| (2) テーマ | 「世界一受けたい おもしろ日本語授業」     |
| (3) 日時  | 平成30年2月7日 午後3時00分～4時30分 |
| (4) 会場  | 富士宮「クリスタルホール パテオン」      |
| (5) 聴講者 | 一般市民200名                |

内容 当財団は自主事業として毎年講演会または企業視察を行っており、平成29年度は、一般市民を対象に日本語学者の金田一秀穂先生を講師に迎えて「世界一受けたい おもしろ日本語授業」をテーマに講演会を開催しました。

地元ローカル紙への開催記事掲載、及び富士宮信用金庫本支店での呼びかけを行い、聴講者を募集したところ大きな反響をいただき聴講者は約200名となりました。

講演では、言葉の楽しさと奥深さ、考えることの大切さや読書の意義などについて、テレビ番組さながらの興味深いお話を伺うことができ、大変好評でありました。

### 平成29年度 助成実績一覧

#### ▼地域産業の振興発展にかか事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮商店街連盟空き店舗等賃借料補助金交付事業	H29.4 ～ H30.4	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗等対策事業」の出店確定者に対して、当財団が商店街連盟を通じて店舗賃賃料の一部を助成する事業。

2	富士宮商工会議所 会頭 河原崎信幸	富士宮商工会議所創立70 周年記念事業	H29.10.14	富士宮市民 文化会館	富士宮商工会議所が平成29年 に創立70周年を迎えるにつ き、これまで富士宮市地域経 済の発展に尽力された先人達 の知恵に想いをはせ、今後の 更なる発展を目指してとり行 う記念事業。
3	富士宮商工フェア実行委員会 委員長 河原崎信幸	第11回富士宮商工フェア	H29.5.27 ～ H29.5.28	富士宮市民 体育館及び その周辺	市内商工業者の生産品・販売 品・特産品・工芸品の展示・ 販売を行い、広く優良商品等 をPRし地域産業の振興発展 を図ることを目的とした事 業。
4	ふじのくに美しく品格のある 邑白糸の里 会長 渡邊 勝	富士山白糸平成棚田竹灯 籠祭り	H30.2.24	富士宮市原 地先 平成 棚田	「美しく品格のある邑白糸の 里」を未来へ繋ぎ、かつ白糸 の特産品をPRすることを目的 に、富士山の日を記念して開 催する事業。
5	富士ハロウィンフェスティバル 実行委員会 委員長 金子千代美	「富士ハロウィンフェス ティバル」設営・告知物 の製作	H29.4.1 ～ H29.12.31	富士市交流 プラザ及び 富士駅周辺	ハロウィン仮装パレードで商 店街に“にぎわい”を創出し、同 時に様々なイベントを開催し て「紙のまち富士」の情報発 信を行う事業。
6	富士山麓グルメ振興組合 組合長 一瀬大士	富士山麓グルメイベント の設営・告知物及びHPの 制作	H29.4.1 ～ H30.3.31	富士市内及 び富士宮市 内	富士山麓の食材を使用した公 認店舗や地元人気飲食店を集 めた「食」のイベントを開催 し、富士山麓地域の情報発信 を行いPRする事業。
7	富士タイムズスクエアパル実 行委員会 委員長 渡井貴史	「富士タイムズスクエア パル」MAP作成及びHPの 製作	H29.4.1 ～ H30.3.31	富士駅周辺	今年で4回目となるまちおこし イベント「富士タイムズスク エアパル」開催にあたり、情 報発信ツールとしてMAPを作 成し専用HPを立ち上げるため の事業。
8	ラーメンフェスタ実行委員会 委員長 渡邊勇介	富士ラーメンフェスタの 設営及び告知物の製作	H29.4.1 ～ H29.12.31	富士市内	市内外のラーメン店に出店を 募り、ラーメンを街なか賑わ い創出の手段として実施する 催し。同時に工場夜景や富士 ブランド等のシティブロモー ションも行う。
9	YWC（吉原商店街振興組合 若旦那CLUB） 代表 木村光亮	吉原商店街2018 吉原パンマルシェ	H30.2中旬 の日曜日	富士市 吉原商店街 通り	吉原商店街を歩行者天国と し、市内のパン屋さんを中心 に出店を募ってパンマルシェ を開催し、商店街振興を図る 事業。
10	“あさぎりの夏休み”夏まつり 実行委員会 委員長 望月光雄	“あさぎりの夏休み”夏ま つり	H29.8.5 ～ H29.8.6	朝霧高原	朝霧高原の広大な土地を利用 してドローン飛行体験、富士 山麓のフード&工芸イベント 等を催し、市内外のファミ リー層に“学ぶ・楽しむ”を満 喫してもらい、かつ朝霧高原を PRする事業。
					小計 10件

#### ▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
11	山本区第二町内会 町内会長 高井寛夫	山本区第二町内会公民館 トイレ改修工事事業	H29.5	山本区第二 町内会公民 館	敬老会参加者等の高齢者が利用 しやすいトイレ（洋式トイレ） に改修するための事業。
12	咲花区 区長 西谷 健	区民館のリフォーム工事 事業	H29.5 ～ H29.7	咲花区民館	先般、咲花区で購入した旧住友 生命の土地・建物を咲花区民 館として利用すべくリフォーム 工事を行う事業。
13	阿幸地区 区長 佐野光治	阿幸地区山車屋台新造事 業	H29.4 ～ H30.3	阿幸地区公 会堂	昭和26年に新造された山車(木 の花区より譲り受け)が老朽化 により使用に耐えられない状態 となりつつあるため、新たに建 造する事業。
					小計 3件

#### ▼地域の社会文化活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
14	婚活グランピング実行委員 会 委員長 牧野光太	第1回富士山婚活グランピ ング	H28.7.15 ～ H28.7.16	富士山こ ども国内雪 の丘	晩婚化・未婚化対策として行 うグランピング(贅沢なキャ ンプ)による婚活事業企画。 富士・富士宮の魅力をアピー ルして人口増加に繋げるこ を目的とする。
15	富士宮市長杯・稲山カップ 中学校女子バレーボール大 会実行委員会 委員長 後藤康文	富士宮市制施行75周年 第 30回記念 富士宮市長杯・稲山カップ 中学校女子バレーボール大 会	H29.5.3 ～ H29.5.5	富士宮市民 体育館 市内小・中 学校体育館	全国の強豪校を迎えて富士宮 市で毎年開催している伝統あ る中学校女子バレーボール大 会の30周年記念大会の開催。

16	「赫夜(かくや)の舞」実行委員会 委員長 勝又直義	飛翔・富士の山 「赫夜(かくや)の舞」	H29.10.9	富士市原田地区・吉永地区	原田・吉永地区に伝わる「富士の竹取物語」かくや姫伝説を、創作芸能「赫夜(かくや)の舞」として新たに制作し後世に伝承していくことを目的とする事業。
17	富士市学校給食を考える会 会長 小楸和子	富士市学校給食を考える会 設立30周年記念シンポジウム	H29.8.7	富士市文化会館ロゼシアター	富士市が続いている自校直営方式学校給食の価値をアピールするためのシンポジウムを開催。
18	あっぱれ富士実行委員会 委員長 杉本篤	あっぱれ富士総踊り 「FUJIYAMA EARTH」製作普及	H29.4 ～ H29.12	富士市内	あっぱれ富士総踊り「FUJIYAMA EARTH」の第3弾を創作するとともに、HPやチラシ等を作成し富士市をPRするための事業。
19	きこりフェス実行委員会 代表 佐野文洋	きこり f e s .	H29.10.7 ～ H29.10.8	富士宮市内 房地区	親子で森林に親しみ、森林と人との関わりを軸に環境意識の向上を図るとともに、林業および地域文化の活性化を図ることを目的とした事業。
20	特定非営利活動法人まちづくりトップランナーふじのみや本舗 代表理事 渡辺孝秀	西町商店街スタディールーム	H29.5 ～ H29.12	西町商店街 レトロ館	中高生向けの学習ルームと、小学生向けの囲碁・英会話教室などを西町商店街の空き店舗に開設し、明るく活気ある街なか再生を推進していく事業。
21	富士山登山ルート3776実行委員会 会長 茅原伸一郎	子どもを対象とした海拔0mから富士山頂までの登山事業	H29.7.29 ～ H29.08.1	富士市内から 富士山頂	子供達が富士登山を通じて、富士山の自然に触れ歴史を学ぶとともに、“生きていく力”を養うことを目的とする事業。
22	一般社団法人 F U J I F E S 代表 外山 剛	F U J I F E S 2017	H29.10.29	富士市中央公園	音楽、ダンス、アートを通して老若男女が異なる文化や価値観を共有することを目的とした、世代を超えたクロスオーバーイベント。
23	富士宮プレミアムコンサート合唱団 代表 清 响一郎	市制75周年記念 第九演奏会	H30.1.21	富士宮市民文化会館	富士宮市制75周年を記念してベートーベンの第九交響曲を演奏する事業。
					<b>小計 10件</b>

#### ▼地域の社会福祉活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
24	ぶちsanba 代表 堀田久美	子育て情報誌&ほっこりカフェ	H29.4 ～ H30.3	富士市 粟刈助産所	女性の健康と子育て支援を目的に子育て情報誌を発行し、低月齢母子が集える場所として「ほっこりカフェ」を運営する事業。
25	ミュージックサークル WAKAFUJI 代表 佐野将人	ミュージックベルとストリンググラフィの演奏活動	H29.4.1 ～ H30.3.31	貴船区公会堂他	ミュージックベルとストリンググラフィの演奏活動を通じて、障害のある青少年の自立を図るとともに、「紙のまち富士」をPRするための事業。
					<b>小計 2件</b>

#### ▼合計

申込先数25先 (取下げ1先・減額1先)	<b>合計</b>
-------------------------	-----------

### 平成29年度 収支計算書 (設立24年度)



(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

科目	29年度予算	29年度決算	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
【1】 経常収益				
(1) 基本財産運用益				
基本財産受取利息	9,853,000	9,853,698	-698	定期預金利息
(2) 雑収益				
受取利息	0	76	-76	普通預金利息
経常収益計 (A)	9,853,000	9,853,774	-774	
【2】 経常費用				
(1) 事業費				
産業振興発展事業助成	4,700,000	4,140,000	560,000	
社会生活環境整備事業助成	1,300,000	1,140,000	160,000	
社会文化活動事業助成	2,600,000	2,040,000	560,000	

社会福祉活動事業助成	800,000	650,000	150,000	
啓蒙啓発事業	600,000	710,168	-110,168	講演会開催
事業費小計	10,000,000	8,680,168	1,319,832	
(2) 管理費				
役員報酬	250,000	208,000	42,000	
会議費	200,000	59,940	140,060	
旅費交通費	10,000	0	10,000	
通信運搬費	100,000	6,534	93,466	
什器備品費	20,000	0	20,000	
消耗品費	20,000	0	20,000	
印刷製本費	30,000	0	30,000	パンフレット・封筒作成
雑費	70,000	81,560	-11,560	
管理費小計	700,000	356,034	343,966	
予備費	0	0	0	
経常費用計 (B)	10,700,000	9,036,202	1,663,798	
当期経常増減額 (A) - (B)	-847,000	817,572	-1,664,572	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-847,000	817,572	-1,664,572	
一般正味財産期首残高	1,290,000	1,347,748	-57,748	
一般正味財産期末残高	443,000	2,165,320	-1,722,320	

※科目間の流用を認める





財団プロフィール


助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款 (PDFファイル)

 富士宮信用金庫

→ 地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

資産状況

正味財産増減計算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	9,853,698	7,019,178	2,834,520
雑収入			
受取利息	76	98	-22
経常収益計	9,853,774	7,019,276	2,834,498
(2) 経常費用			
事業費	8,680,168	8,606,184	73,984
管理費	356,034	436,417	-80,383
経常費用計	9,036,202	9,042,601	-6,399
当期経常増減額	817,572	-2,023,325	2,840,897
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	817,572	-2,023,325	2,840,897
一般正味財産期首残高	1,347,748	3,371,073	-2,023,325
一般正味財産期末残高	2,165,320	1,347,748	817,572
II 指定正味財産増減の部			
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	350,000,000	350,000,000	0
指定正味財産期末残高	350,000,000	350,000,000	0
III 正味財産期末残高	352,165,320	351,347,748	817,572

貸借対照表

平成30年3月31日現在（単位：円）

科目		金額	
I 資産の部			
1 流動資産			
通常財産			
普通預金		2,091,160	
流動資産合計			2,091,160
2 固定資産			
基本財産			
定期預金		350,000,000	
基本財産合計		350,000,000	
その他の固定資産			
電話加入権		74,160	
その他固定資産合計		74,160	
固定資産合計			350,074,160
資産合計			352,165,320
II 負債の部			
負債合計			0
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			350,000,000
(うち基本財産への充当額)			(350,000,000)
2 一般正味財産			2,165,320
正味財産合計			352,165,320
負債正味財産合計			352,165,320

### 財産目録



平成30年3月31日現在（単位：円）

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
資産の部			
(流動資産)			
普通預金	富士宮信用金庫 本店	運営資金として	2,091,160
流動資産合計			2,091,160
(固定資産)			
基本財産	定期預金	富士宮信用金庫 本店	運用益をもって財団運営資金として いる
350,000,000			
その他			
固定資産	電話加入権	N T T回線	74,160
その他固定資産合計			74,160
固定資産合計			350,074,160
資産合計			352,165,320
負債の部			
負債合計			0
正味財産合計			352,165,320

### 財務諸表に対する注記及び附属明細書



1. 継続事業の前提に関する注記

該当ありません

2. 重要な会計方針

平成21年度より、新公益法人会計基準(平成20年度改正基準)を適用しております。

3. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	0	0	350,000,000
小計	350,000,000	0	0	350,000,000
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	350,000,000	0	0	350,000,000

4. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
基本財産定期預金	350,000,000	(350,000,000)	( - )	( - )
小計	350,000,000	(350,000,000)	( - )	( - )
特定資産	0	( - )	( - )	( - )
小計	0	( - )	( - )	( - )
合計	350,000,000	(350,000,000)	( - )	( - )

5. 関連当事者との取引の内容

該当ありません。

6. 重要な後発事象

該当ありません。



財団プロフィール

助成事業

事業報告

資産状況

計画及び予算

定款(PDFファイル)

富士宮信用金庫

地域振興協力基金PDF版一括ダウンロード

計画及び予算

平成30年度 事業計画書 (第25期)

当財団法人は設立後25年目を迎え、地域になくてはならない存在として事業の発展に努めます。

1. 事業実施計画

▼事業実施計画書

	事業	件数	予算額 (円)	事業内容
1	地域の産業の振興発展に関する活動の助成	8件	3,500,000	別添平成30年度助成申請事業の通り
2	地域の社会生活環境の整備等に関する活動の助成	10件	3,000,000	
3	地域の社会文化の振興に関する活動の助成	7件	1,500,000	
4	地域の社会福祉に関する活動の助成	2件	500,000	
	小計(助成分)	27件	8,500,000	
5	財団の自主事業		750,000	講演会開催
	合計		9,250,000	

2. 所要資金および資金計画

(1) 事業所要資金予定額 … 9,750,000円

- 1. 事業費 … 9,250,000円
- 2. 管理運営費 … 500,000円

(2) 事業所要資金は、基本財産（350百万円）から生ずる利息及び前期繰越金を財源とする。

平成30年度 助成一覧 (第25期)

▼地域産業の振興発展にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
1	富士宮商店街連盟 会長 増田恭子	富士宮商店街連盟空き店舗等賃借料補助金交付事業	H30.4 ～ H31.4	富士宮市商店街	富士宮市が行う「空き店舗等対策事業」の出店確定者に対して、当財団が商店街連盟を通じて店舗賃料の一部を助成する事業。
2	宮おこし工房 会長 渡邊英彦	富士山冬でしょキャンペーン	H31.2.1 ～ H31.2.28	富士宮市内	富士宮と東京を結ぶ高速バス「ヤキソバエクスプレス」乗車のお客様に焼きそば等の食事割引券を提供し、観光客を呼び込む誘客キャンペーン事業。
3	富士宮商工会議所女性会 会長 望月律子	富士宮商工会議所女性会創立20周年記念事業	H30.7.4	・富士山世界遺産センター ・フォレストヒルズ	平成30年度で創立20周年を迎える富士宮商工会議所女性会の記念事業。
4	富士商工会議所 会頭 牧田一郎	富士商工会議所合併50周年記念式典	H30.10.16	ロゼシアター	平成30年度で合併50周年を迎える富士商工会議所の記念事業。
5	富士市商業振興協議会 会長 杉町敏彦	富士市のまちゼミ「ふじのまち得ゼミナール」	H30.4.1 ～ H30.11.30	富士市全域	地元の商業振興策として、店主が講師となり各店に関連した事項をテーマにした講座「まちゼミ」を富士市内の全商店街にて開催する事業。

6	(一社)富士山観光交流ビューロー 理事長 井出 稔	観光資源発掘メディアアツアー	H30.5.1 ～ H30.11.30	富士市・富士宮市内	富士地区の観光振興を図るため、主に首都圏の旅行雑誌出版社や旅行代理店を対象に当地区の観光資源を案内し、取材してもらう「現地視察会」企画。
7	富士宮ネットバル 実行委員会 委員長 宮崎善旦	富士宮ネットバル	H30.7.10 ～ H30.7.12	富士宮市全域	どの店舗でも同じ価格で安心・お得なバルメニューを気軽に楽しめる催し。(スマホの情報サイトを用い、バルマップで好みの店を探すことが可能)
8	地域活性化推進委員会 観光振興ワーキンググループ 委員長 増田正之	広域連携による地域観光資源の情報発信事業	H30.4.1 ～ H31.2.28	富士・富士宮地区	当地区の観光資源を国内外観光客にアピールするために、ドローンからの空中撮影と地上からの動画を織り交ぜて編集したHPやSNS等を立ち上げる事業。
<b>小計 8件</b>					

#### ▼地域の社会生活環境の整備

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
9	富士宮市 山本区第一町内会 町内会長 鈴木真澄	山本区第一町内会 公民館トイレ改修工事	H30.6	山本区第一町内 会公民館	敬老会参加者等の高齢者が利用しやすいトイレ(洋式トイレ)に改修するための事業。
10	富士宮市 外神7町内 会長 小池和幸	外神7町内集会所 クロス張替工事	H30.5	外神区7町内 江柏集会所	町内会の集会所の内装が老朽化によりはがれてしまっているため、クロス張替を行う事業。
11	富士宮市 外神和田町内会 大組長 望月政志	和田公会堂新築工事	H30.9 ～ H31.2	和田多目的広場	外神区の拠点としての役割を果たしている和田公会堂(築76年)の老朽化が進んでいることから新築する事業。
12	富士宮市 三園平区 区長 若尾邦臣	三園平区区民館修繕	H30.4	三園平区区民館	築37年を迎えた区民館の照明器具をLED化する事業。
13	世界遺産に相応しい 美しい川づくり協議会 会長 山田隆三	世界遺産に相応しい 美しい川づくり事業	H30.4 ～ H31.3	富士宮市全域	市内河川愛護46団体による定期的な河川美化活動や啓発活動。
14	富士宮市 富士丘区 区長 伊藤 丹	富士丘区区民館新築工事	H30.5 ～ H30.11	富士丘区区民館	富士丘区(根原)の拠点としての役割を果たしている区民館(築49年)の老朽化が進んでいることから、これを新築する事業。
15	富士宮市 小泉四区 区長 京角好美	小泉四区自主防災避難所兼多目的広場用地購入	H31.2.20	富士宮市小泉 2158-2	自主防災避難所兼多目的広場用地として狹野八幡神社隣地1,438m <sup>2</sup> を購入する事業。
16	富士市 千代田町町 内会 会長 吉澤省吾	千代田町公会堂新築工事	H30.4 ～ H30.11	千代田町公会堂	昭和44年に建築した富士市伝法の千代田町公会堂(築49年)の老朽化が進んでいるため、これを新築する事業。
17	富士宮市 田中区 区長 深澤健一	区民館壁修理及び防 災テント購入	H30.6	田中区区民館	・区民館の玄関天窓周りのクロスを張替する事業。 ・防災用設備の充実を図るべく防災テント1基を購入する事業。
18	富士宮市 瑞穂区 区長 田中義雄	瑞穂区山車小屋建て 替え工事	H30.6 ～ H30.9	富士宮市弓沢町 248	お祭り用の山車を格納している山車小屋に車が追突し建て替えざるを得ない状況となったため、建て替えるための事業。
<b>小計 10件</b>					

#### ▼地域の社会文化の振興にかかる事業

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
19	駿河半紙技術研究会 会長 内藤恒雄	夏休み親子手漉き和紙魅力発見プロジェクト	H30.8.19	内藤恒雄手漉き和紙記念館	日本の伝統技術である手漉き和紙を親子で体験・学習し、忘れられつつある地域の歴史について再認識することで郷土愛を育ててもらうことを目的とする事業。
20	パイロン・エアハート著「富士山～その歴史と文化」翻訳書出版委員会 会長 宮家 準	パイロン・エアハート著「富士山～その歴史と文化」翻訳書の出版事業	H30.8	富士市・富士宮市	富士山の普遍的価値を広く伝えていくことを目的に、海外における富士山研究の第一人者であるパイロン・エアハート著「富士山～その歴史と文化」の翻訳書を慶應義

					塾大学出版会より出版する事業。
21	第3回高校生パフォーマンス大会実行委員会 委員長 時田定則	第3回高校生パフォーマンス大会	H30.10.21	駅前交流センターきらら	富士宮の活性化に向けて、高校生の元気をパフォーマンスで表現する場を創出する事業。
22	静岡県母親大会富士宮実行委員会 委員長 原田康子	第56回静岡県母親大会in富士宮	H30.5.13	富士宮市民文化会館 駅前交流センターきらら	「命を生み出す母親は命を育て命を守ることを望みます」のスローガンを掲げて開かれる、女性の話し合いの場である母親大会を開催する事業。
23	稲葉流ふじ山銭太鼓稲葉会 会長 稲葉英子	韓国栄州市友好訪問団	H30.10.12 ～ H30.10.14	韓国栄州市	富士宮市と友好交流関係都市提携を結んでいる韓国栄州市との文化交流促進を目的に、富士宮市の依頼により、稲葉会が栄州市を訪問し公演する事業。
24	西町まちかど音楽祭実行委員会 委員長 篠原 徹	西町まちかど音楽祭	H30.6 ～ H30.10	西町商店街	平成30年度より宮町と連動して行われる西町の歩行者天国会場にて、無料音楽ライブを開催し、市民の皆さまに地域のグルメと音楽を堪能していただく事業。
25	ハミングバード代表 石川理絵	和楽器コンサート	H30.9.1	富士市交流プラザ	世代や言葉の壁を越えて共有できる音楽の力により異文化間の相互理解を深めることを目的に和楽器を演奏するコンサート。
					小計 7件

#### ▼地域の社会福祉活動

番号	申請団体	事業名	開催日	開催場所	事業内容
26	精神保健福祉ぬくもりの会 会長 遠藤隆子	平成30年度精神障がい者を理解するための講演会	H30.12.2	富士宮市民文化会館	一般市民に精神障害への理解を深めてもらうとともに、精神障がい者家族の思いを伝えることを目的とした事業
27	富士宮心理療育訓練会 会長 金澤祥子	障がい児(者)を対象とした動作法訓練事業	H30.4.1 ～ H31.3.31	富士宮市総合福祉会館	月に1回講師を招き、動作法を通して障がい児(者)の機能回復を図るとともに、保護者や支援学校の先生方の訓練方法・技術の向上を目指す事業。
					小計 2件

申込先数 合計27先
------------

#### 平成30年度 収支予算書（設立25年度）



（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

科目	30年度予算	29年度予算	増減額	説明
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
【1】 経常収益				
(1) 基本財産運用益				
基本財産受取利息	7,700,000	9,853,000	-2,153,000	定期預金利息
(2) 雑収益				
受取利息	0	0	0	普通預金利息
経常収益計(A)	7,700,000	9,853,000	-2,153,000	
【2】 経常費用				
(1) 事業費				
産業振興発展事業助成	3,500,000	4,700,000	-1,200,000	
社会生活環境整備事業助成	3,000,000	1,300,000	1,700,000	
社会文化活動事業助成	1,500,000	2,600,000	-1,100,000	
社会福祉活動事業助成	500,000	800,000	-300,000	
啓蒙啓発事業	750,000	600,000	150,000	講演会開催
事業費小計	9,250,000	10,000,000	-750,000	
(2) 管理費				

役員報酬	250,000	250,000	0	
会議費	70,000	200,000	-130,000	
旅費交通費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	10,000	100,000	-90,000	
什器備品費	10,000	20,000	-10,000	
消耗品費	10,000	20,000	-10,000	
印刷製本費	10,000	30,000	-20,000	パンフレット・封筒作成
雑費	130,000	70,000	60,000	
管理費小計	500,000	700,000	-200,000	
予備費	0	0	0	
経常費用計(B)	9,750,000	10,700,000	-950,000	
当期経常増減額 (A)-(B)	-2,050,000	-847,000	-1,203,000	
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-2,050,000	-847,000	-1,203,000	
一般正味財産期首残高	2,100,000	1,290,000	810,000	
一般正味財産期末残高	50,000	443,000	-393,000	

※科目間の流用を認める

